













# 「大學の授業で移民論を!」

和歌山市  
民図書館

## 奈だに 中谷智樹さんが提言

### 日本唯一の公立移民資料室

「移民のことを若い人に伝えるのが移民資料室の使命です」。4月27日の和歌山県人会創立60周年式典への母県慶祝団の一員として駆けつけた、和歌山市民図書館の中谷智樹副事務長(58・和歌山)は、そう本筋に思いのだけを語った。同図書館の中谷さんは胸を張る。

### 伯国移民など8千点を所蔵



移民資料室には本や雑誌を含めて約8千点もの関係資料を所蔵する。国会図書館にも多数の移民資料があるが、「一ヵ所資料館の資料室などしか

まとまらない」とない。

「全国の古本屋に探しに行き、問い合わせをして買ひ集めました」とい

うだけに貴重な資料が

揃っている。

「ブラジル関係では戦前

の邦字紙『聖州新報』

『伯刺西爾時報』『日伯

新聞』のマイクロフィルムも所蔵されている。

米国の邦字紙では『羅府

新報』や『新世界』

戦前に海外興業株式会社

が刊行していた雑誌『植民』が80冊もあ

り、同サイトで目次検索

ができる。

最初から頼りがあつた。『当時の和歌山市長(宇治田省三)が米国

で強制収容所の記録

本ばかり。特色のある

収集品が欲しい」との

資料室が発足した。『ど

この図書館も同じよう

て、84年1月に移

入会は発足65周年目。バ

ーの会場で倉持会長に

3年間の準備期間を経

て、84年1月2月に開館した。

市民図書館が開館した

のは1981年7月で、

